

総務企画課

II 総務企画課の業務概要

総務企画課は、庶務、医務、薬務、献血、薬物乱用防止対策に関する業務のほか、各種の企画関係や所内各課・関係機関等との連絡調整を行っている。

また人口動態統計や各種厚生統計調査等の業務、各種情報の収集・整理及び活用の推進、保健・医療・福祉に関する総合的な相談の所内調整を行っている。

1 歳入・歳出決算

(1) 歳入

平成30年度の歳入総額は10,769,478円で、その内訳は一般会計の第7款使用料及び手数料10,035,160円、第13款諸収入576,918円、特別会計母子父子寡婦福祉資金157,400円である。

前年度と比較して総額1,842,645円(14.6%)減となった。

表1-(1) 歳入決算書

(単位：円)

科目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
平成28年度	13,083,483	13,083,483	0	0
平成29年度	12,612,123	12,521,123	0	91,000
平成30年度	10,769,478	10,630,378	0	139,100
一般会計	10,612,078	10,612,078	0	0
7款 使用料及び手数料	10,035,160	10,035,160	0	0
1項 使用料	28,600	28,600	0	0
1目 総務使用料	28,600	28,600	0	0
1節 土地使用料	28,600	28,600	0	0
2項 手数料	10,006,560	10,006,560	0	0
3目 衛生手数料	534,550	534,550	0	0
3節 細菌検査手数料	534,550	534,550	0	0
8目 証紙収入	9,472,010	9,472,010	0	0
1節 証紙収入	9,472,020	9,472,010	0	0
13款 諸収入	576,918	576,918	0	0
7項 雑入	576,918	576,918	0	0
1目 雑入	576,918	576,918	0	0
5節 生活保護費弁償金	494,460	494,460	0	0
12節 雑入・その他	82,458	82,458	0	0
特別会計 母子父子寡婦福祉資金	157,400	18,300	0	139,100
2款 諸収入	157,400	18,300	0	139,100
2項 雑入	157,400	18,300	0	139,100
1目 雑入	157,400	18,300	0	139,100
1節 雑入	157,400	18,300	0	139,100

(2) 歳出

平成30年度の歳出総額は131,101,785円で、その内訳は一般会計の第3款民生費77,457,143円、第4款衛生費53,564,642円、特別会計母子父子寡婦福祉資金80,000円である。前年度と比較して総額2,151,447円(1.7%)増となった。

表1-(2) 歳出決算書

(単位:円)

科目	予算令達額	支出額	残額
平成28年度	135,533,201	135,533,201	0
平成29年度	128,950,338	128,950,338	0
平成30年度	131,101,785	131,101,785	0
一般会計	131,021,785	131,021,785	0
3款 民生費	77,457,143	77,457,143	0
1項 社会福祉費	32,282,994	32,282,994	0
1目 社会福祉総務費	22,040,507	22,040,507	0
2目 障害者福祉費	9,223,765	9,223,765	0
3目 老人福祉費	1,018,722	1,018,722	0
2項 児童福祉費	43,160	43,160	0
3目 ひとり親福祉費	43,160	43,160	0
3項 生活保護費	45,130,989	45,130,989	0
1目 生活保護総務費	389,348	389,348	0
2目 扶助費	44,741,641	44,741,641	0
4款 衛生費	53,564,642	53,564,642	0
1項 公衆衛生費	19,857,783	19,857,783	0
1目 公衆衛生総務費	12,291,468	12,291,468	0
2目 結核対策費	451,831	451,831	0
3目 予防費	907,924	907,924	0
4目 精神保健福祉費	345,557	345,557	0
5目 成人病対策費	5,861,003	5,861,003	0
2項 環境衛生費	5,404,768	5,404,768	0
1目 食品衛生指導費	5,085,150	5,085,150	0
2目 環境衛生指導費	319,618	319,618	0
3項 保健所費	26,990,797	26,990,797	0
1目 保健所費	26,990,797	26,990,797	0
4項 医薬費	1,311,294	1,311,294	0
1目 医務費	861,680	861,680	0
2目 栄養指導費	178,830	178,830	0
3目 保健師等指導管理費	23,019	23,019	0
4目 薬務費	247,765	247,765	0
特別会計	80,000	80,000	0
1款 母子父子寡婦福祉資金貸付費	80,000	80,000	0
1項 母子父子寡婦福祉資金貸付費	80,000	80,000	0
1目 母子福祉資金貸付費	80,000	80,000	0

2 医務関係

(1) 医療関係施設の現況

管内の医療関係機関数は、平成30年度末現在、病院16施設(2,839床)、一般有床診療所11施設(140床)、一般無床診療所80施設、歯科診療所58施設(3床)で、合計165施設(2,982床)である。

年度別施設数・病床数の推移は表2-(1)のとおりである。

表2-(1) 医療関係施設・病床数(各年度末日現在)

(単位：施設数(施設)、病床数(床))

区分	区分・年度	施設数												病床数									
		病院				一般診療所		歯科診療所		助産所		施術所				病院						診療所	
		計	地域医療支援(再掲)	一 般	精 神 科	有 床	無 床	有 床	無 床	有 床	無 床	あん摩・マッサージ・指圧・はりきゅう	柔道整復	歯科技工所	計	一 般	療 養	結 核	精 神 科	感 染 症	一 般	療 養	
																							1
管内	28	16	1	13	2	11	82	1	59	1	2	75	36	30	2,839	1,410	678	-	747	4	136	4	
	29	16	1	13	2	11	81	1	58	1	2	75	37	30	2,839	1,410	678	-	747	4	136	4	
	30	16	1	13	2	11	80	1	57	1	2	72	33	31	2,839	1,422	666	-	747	4	136	4	
館山市	28	5	-	4	1	8	37	1	26	-	1	29	17	12	771	297	207	-	267	-	88	-	
	29	5	-	4	1	8	36	1	25	-	1	29	18	12	771	297	207	-	267	-	88	-	
	30	5	-	4	1	8	36	1	25	-	1	28	16	12	771	297	207	-	267	-	88	-	
鴨川市	28	7	1	5	1	2	17	-	11	-	-	23	11	6	1,550	1,025	316	-	209	-	34	4	
	29	7	1	5	1	2	17	-	11	-	-	21	10	6	1,550	1,025	316	-	209	-	34	4	
	30	7	1	5	1	2	17	-	10	-	-	20	9	7	1,550	1,025	316	-	209	-	34	4	
南房総市	28	3	-	3	-	1	23	-	18	1	1	18	6	12	452	56	121	-	271	4	14	-	
	29	3	-	3	-	1	23	-	18	1	1	20	7	12	452	56	121	-	271	4	14	-	
	30	3	-	3	-	1	22	-	18	1	1	19	6	12	452	68	109	-	271	4	14	-	
鋸南町	28	1	-	1	-	-	5	-	4	-	-	5	2	-	66	32	34	-	-	-	-	-	
	29	1	-	1	-	-	5	-	4	-	-	5	2	-	66	32	34	-	-	-	-	-	
	30	1	-	1	-	-	5	-	4	-	-	5	2	-	66	32	34	-	-	-	-	-	

※ 病床数は、使用許可済数を計上している。

(2) 主な医療従事者の状況

表2 - (2) 管内における医療従事者の状況

(単位：人)

項目 年度・区分		従事者数 (下段：10万対)						
		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
平成 24 年度	管内	536 (394.5)	122 (89.8)	295 (217.1)	70 (52.5)	61 (45.8)	1,450 (1088.2)	575 (431.5)
	千葉県	11,075 (178.8)	5,115 (82.6)	12,305 (198.6)	1,908 (30.8)	1,207 (19.5)	35,433 (572.0)	11,000 (177.6)
	全国	303,268 (237.8)	102,551 (80.4)	280,052 (219.6)	47,279 (37.1)	31,835 (25.0)	1,015,744 (796.6)	357,777 (280.6)
平成 26 年度	管内	580 (435.3)	118 (88.6)	303 (227.4)	74 (57.0)	64 (49.3)	1,562 (1203.8)	580 (447.0)
	千葉県	11,735 (189.4)	5,143 (83.0)	12,776 (206.2)	1,856 (29.9)	1,335 (21.5)	38,739 (625.1)	10,706 (172.8)
	全国	311,205 (244.9)	103,972 (81.8)	288,151 (226.7)	48,452 (38.1)	33,956 (26.7)	1,086,779 (855.2)	340,153 (267.7)
平成 28 年度	管内	559 (430.2)	115 (88.5)	317 (244.0)	108 (85.1)	59 (46.4)	1,643 (1294.7)	570 (449.1)
	千葉県	12,278 (196.9)	5,180 (83.1)	13,556 (217.4)	2,014 (32.2)	1,419 (22.7)	41,999 (673.0)	10,327 (165.4)
	全国	319,480 (251.7)	104,533 (82.4)	301,323 (237.4)	51,280 (40.4)	35,774 (28.2)	1,149,397 (905.5)	323,111 (254.6)

出典

○医師・歯科医師・薬剤師数 (総数を使用)

<管内> 千葉県衛生統計年報 (千葉県)

<千葉県・全国> 医師・歯科医師・薬剤師調査 (厚生労働省)

○保健師・助産師・看護師・准看護師数 (実人員を使用)

<管内・千葉県> 千葉県看護の現況 (千葉県)

使用人口：千葉県毎月常住人口調査各年10月1日現在 (千葉県)

<全国> 衛生行政報告例 (厚生労働省)

(3) 医療施設立入検査

医療法その他の法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ適正な管理を行っているか否かについて検査することにより、科学的でかつ適正な医療を行う場にふさわしいものとすることを目的に計画的に実施している。

平成30年度は病院16施設、有床診療所3施設の立入検査を実施した。

(4) 各種免許の取扱い状況

平成30年度医師、歯科医師、薬剤師等の各種免許証の交付申請、書換え申請等の受理件数は、459件であった。

表2-(4) 各種免許取扱い件数の推移

(単位：件)

免許種類		取扱件数	件数		
			平成28年度	平成29年度	平成30年度
厚生労働大臣	医師		13	19	12
	歯科医師		2	3	4
	薬剤師		22	18	23
	保健師		10	14	11
	助産師		12	8	8
	看護師		253	267	262
	理学療法士		36	30	31
	作業療法士		8	9	5
	臨床検査技師		20	12	15
	診療放射線技師		5	4	4
	衛生検査技師		-	-	-
視能訓練士		1	-	2	
管理栄養士		11	11	12	
知事	准看護師		42	48	49
	栄養士		13	11	9
	登録販売者		10	5	12
総数			458	459	459

3 業務関係

(1) 業務関係施設の現況

管内の薬局，医薬品販売業，医薬品製造業（薬局），毒物劇物販売業等の施設総数は，平成30年度末現在802施設で，業務別，年度別施設数の推移は表3－（1）のとおりである。

平成30年度に新たに許可等の申請・届出のあった施設は16施設，廃止の届出があった施設は14施設であった。

表3－（1） 薬事関係施設数及び開設許可件数 （単位：件）

業 態	年 度			管内			館山市			鴨川市			南房総市			鋸南町			年度内の許 認等事務処 理件数 ^{※1}		
	28 年 度	29 年 度	30 年 度	新 規	廃 止	更 新															
総 数	819	798	802	359	354	357	252	242	236	170	164	171	38	38	38	16	14	27			
薬局	69	68	69	32	32	33	17	16	15	16	16	17	4	4	4	4	3	8			
医薬品製造業(薬局)	3	2	2	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
医薬品製造販売業(薬局)	3	2	2	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
店舗販売業	33	30	29	12	11	11	11	10	9	8	7	7	2	2	2	-	1	2			
卸売販売業	12	11	9	4	3	3	8	8	6	-	-	-	-	-	-	-	2	2			
薬種商販売業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-			
特例販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
高度管理医療機器販売業・貸与業 ^{※2}	75	72	75	37	34	34	32	32	33	6	6	8	-	-	-	4	3	5			
管理医療機器販売業・貸与業 ^{※2}	548	543	548	240	242	244	158	154	153	121	118	122	29	29	29	7	2	-			
毒物劇物製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
毒物劇物輸入業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
毒物劇物販売業	75	70	68	30	28	28	24	22	20	18	17	17	3	3	3	1	3	10			
毒物劇物業務上取扱者 (法第22条第1項の者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
特定毒物研究者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

※1 事務処理件数のため，必ずしも施設の増減と一致しない。

※2 同じ施設で販売業と貸与業の両方の業種がある施設は，2施設とする。

(2) 薬事監視

関係法令に基づき、薬局、医薬品販売業者等に対して薬事監視を実施した。

平成30年度の監視状況は表3-(2)のとおり延べ1058件の監視を実施し、42施設の違反が認められた。違反の主な内容は、販売体制等の不備等であった。

表3-(2) 薬事監視 (単位：件)

区分 業種	許可・届出施設数	立入検査施設数	違反発見施設数	違反発見件数													措置件数					告発件数				
				無許可・届出施設	無承認・不良・不正表示品	虚偽・誇大広告等	毒劇薬の譲渡等・貯蔵陳列等	譲渡記録	処方箋医薬品の販売	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制等の不備	特定販売に係る違反	薬局等の管理	管理者の義務	開設者の義務	薬局等における掲示	休業等における届出	その他	指導	説諭		説諭・報告書	誓約書	始末書	行政処分
				1	-	1	1	-	-	2	17	-	2	1	9	9	4	-	32	-	4		-	-	-	-
総数	平成28年度	744	742	35	1	-	1	1	-	-	2	17	-	2	1	9	9	4	-	32	-	4	-	-	-	-
	平成29年度	728	808	32	-	-	-	1	-	-	3	10	-	1	3	12	3	1	-	31	-	2	-	-	-	-
	平成30年度	734	1058	42	-	-	-	-	-	-	2	24	-	2	4	15	1	2	2	41	-	1	-	-	-	-
医薬品	薬局製造業(薬局)	69	83	26	-	-	-	-	-	-	1	19	-	-	1	8	-	2	-	25	-	1	-	-	-	-
	製造販売業(薬局)	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	店舗販売業	29	41	10	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	2	3	1	-	2	10	-	-	-	-	-	-
	卸売販売業	9	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	薬種商販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特例販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	配置販売業	-	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	配置従事者業務上取扱う施設	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務上取扱う施設	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
部外品	販売業務上取扱う施設	-	102	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務上取扱う施設	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化粧品	販売業務上取扱う施設	-	91	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務上取扱う施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療機器	高度管理	50	54	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	販売業一般	399	135	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	貸与業一般	25	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務上取扱う施設	149	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務上取扱う施設	-	126	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務上取扱う施設	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 毒物劇物監視

毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業者等に対して実施した。平成30年度は農薬危害防止運動月間を中心に業態ごとに年間の監視計画を立てて、立入調査を行った。100件の監視を実施し、13施設の違反が認められた。

違反の主な内容は、貯蔵陳列場所等であった。

表3-(3) 毒物劇物監視状況 (単位：件)

区分	業態	項目	登録・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反項目										措置件数					告発件数	
						無登録	登録基準	取扱責任者	貯蔵陳列場所	貯蔵陳列場所表示	譲渡交付手続	不良品	不正表示品	特定毒物不法所持	その他	指導	説諭	説諭・報告書	誓約書	始末書		行政処分
総数	平成28年度		75	92	10	1	-	-	4	-	9	-	-	-	-	10	-	-	-	1	-	-
	平成29年度		70	78	7	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
	平成30年度		68	100	13	1	-	-	8	-	7	-	-	-	-	11	-	1	-	1	-	-
製造 輸入	製造業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸入業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
販売業	薬局		13	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医薬品 販売業		6	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	農業協同組合		18	18	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	種苗店		11	11	5	1	-	-	4	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
	その他		20	16	6	-	-	-	4	-	4	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
使用者等	業務上の取扱者	第1項の者	電気	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第2項の者	めっ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第22条の者	金熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第22条第5項の者	運送	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特定毒物研究者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(4) 麻薬・覚せい剤監視

麻薬・覚せい剤原料等については、薬事監視及び医療機関立入検査の際にその管理の適正化について指導を行った。

(5) 不正大麻・けし撲滅運動

大麻取締法及びあへん法で一般に栽培が禁止されている「大麻」と「けし」について、5月1日から6月30日まで撲滅運動を実施し、管内2箇所においてけし22本を発見し焼却処分を行った。

(6) 薬物乱用防止対策

近年は、大麻事犯による検挙人員が増加に転じ、特に若年層の増加が著しく、社会的な問題となっている。

管内15名の薬物乱用防止指導員は、千葉県薬物乱用防止指導員安房健康福祉センター（保健所）地区協議会を結成し、地域啓発活動を実施している。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間中（6月20日～7月19日）の6月24日（日）、イオン館山店、イオンタウン館山、ベイシア鴨川店において、指導員や関係団体等の協力を得て、薬物乱用防止啓発活動を実施した。

4 献血推進事業

千葉県赤十字血液センターが実施している献血事業に対し、管内市町献血推進協議会と協力して、工場、事業所、学校、その他住民に献血思想の普及と献血事業の円滑な推進を図っている。

当管内の平成30年度の献血目標は全血献血1,800人（1人あたり200ml及び400ml）であり、この目標を達成するため当健康福祉センターでは、7月の「愛の血液助け合い運動」、8月の「千葉県公務員職場献血推進月間」、1、2月の「「はたちの献血」キャンペーン」及び3月の「千葉県献血推進強調月間」において、広報活動を行った。

なお、管内の献血実績は表4のとおりであるが、合計目標達成率は150%であった。

表4 献血実績状況

区分 年度 市別	200ml			400ml			合計		
	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)
平成28年度	170	365	215	1,630	2,901	178	1,800	3,266	181
平成29年度	120	190	158	1,650	2,622	159	1,770	2,812	159
平成30年度	90	192	213	1,710	2,500	146	1,800	2,692	150
館山市	40	123	308	690	1,400	203	730	1,523	209
鴨川市	30	45	150	500	581	116	530	626	118
南房総市	20	12	60	440	427	97	460	439	95
鋸南町	0	12	—	80	92	115	80	104	130

※成分献血は献血ルームのみで行っているため実績に算入しない。

5 地域保健医療計画の推進

「千葉県保健医療計画」は、医療法第30条の4の規定に基づく法定計画であり、本県の保健医療に関して総合的・効果的に推進するための基本的指針となるものである。この計画において県下九つの二次保健医療圏毎に、圏域における整備方策等を策定したものが「地域保健医療計画」である。平成30年度から平成35年度までの6年間の計画の期間とする第7次保健医療計画の推進に関する検討と地域医療構想に関する検討を行うために、平成30年度安房地域保健医療連携・地域医療構想調整会議の全体会議を3回、部会を1回開催した。

6 厚生統計調査

(1) 人口動態統計

ア 人口動態総覧

人口動態総覧は我が国の人口を恒常的に調査し、この統計から得られる出生の動向、死亡の現状、婚姻、離婚及び死産の実態を把握することにより、社会・経済等の発展に欠くことのできない情報として活用されている。

平成 29 年の管内人口動態総覧(確定数)は表 6 - (1) - アのとおりである。

出生総数は 637 人で、前年より 13 人減少し、出生率(人口千対)は前年より 0.1 下回り、5.0 であった。(千葉県 44,054, 全国 946,065)

死亡総数は 2,172 人で、前年より 35 人増加し、死亡率(人口千対)は前年より 0.5 上回り、17.1 であった。(千葉県 59,009, 全国 1,340,397)

婚姻件数は 400 組で、前年より 30 組減少し、婚姻率(人口千対)は前年より 0.1 下回り、3.2 であった。(千葉県 28,680 全国 606,866)

離婚件数は 168 組で、前年より 18 組減少し、離婚率(人口千対)は、前年より 0.12 下回り、1.33 であった。(千葉県 10,359, 全国 212,262)

表6 - (1) - ア - (ア) 人口動態総覧① (単位：人)

		人口	出生					死亡				乳児死亡 (生後1年 未満再掲)		新生児死亡 (生後4週 未満再掲)	
			総数	男	女	率 (人口 千対)	2,500g 未満 (再掲)	総数	男	女	率 (人口 千対)	実数	率 (出生 千対)	実数	率 (出生 千対)
管内	平成27年	131,608	687	360	327	5.4	67	2,126	1,042	1,084	16.7	-	-	-	-
	平成28年	129,926	650	337	313	5.1	67	2,137	1,088	1,049	16.6	1	1.5	-	-
	平成29年	126,694	637	325	312	5.0	47	2,172	1,100	1,072	17.1	1	1.6	-	-
館山市	平成27年	48,397	289	153	136	6.1	33	688	337	351	14.6	-	-	-	-
	平成28年	47,976	282	147	135	5.9	33	721	379	342	15.2	-	-	-	-
	平成29年	46,969	271	144	127	5.8	19	754	377	377	16.1	1	3.7	-	-
鴨川市	平成27年	34,453	204	101	103	6.1	17	561	274	287	16.7	-	-	-	-
	平成28年	33,984	186	97	89	5.6	19	509	255	254	15.2	1	5.4	-	-
	平成29年	32,998	200	99	101	6.1	16	543	269	274	16.5	-	-	-	-
南房総市	平成27年	40,388	167	95	72	4.3	15	727	347	380	18.8	-	-	-	-
	平成28年	39,733	160	85	75	4.1	18	768	382	386	19.5	-	-	-	-
	平成29年	38,701	134	64	70	3.5	11	697	367	330	18.0	-	-	-	-
鋸南町	平成27年	8,370	27	11	16	3.4	2	150	84	66	18.8	-	-	-	-
	平成28年	8,233	22	8	14	2.7	2	139	72	67	17.0	-	-	-	-
	平成29年	8,026	32	18	14	4.0	1	178	87	91	22.2	-	-	-	-
千葉県		6,155,641	44,054	22,647	21,407	7.2	3,914	59,009	31,977	27,032	9.6	89	2.0	40	0.9
全国		124,648,471	946,065	484,449	461,616	7.6	89,353	1,340,397	690,683	649,714	10.81	761	1.9	832	0.9

※ 平成29年千葉県衛生統計年報による。

全国に関しては、厚生労働省 平成29年人口動態統計(確定数)の概況による。

※ 平成30年については事業年報編集時点(令和元年12月)で未公表。

表6-(1)-ア-(イ) 人口動態総覧②

		死産				周産期死亡率				婚姻		離婚		合計 特殊 出生率
		自然死産		人工死産		総数		後期死産 (人) (妊娠満22 週以降)	早期新生 児死亡 (人) (生後7 日未満)	実数 (件)	率 (人口 千対)	実数 (件)	率 (人口 千対)	
		実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)							
管内	平成27年	9	12.8	7	10.0	1	1.5	1	-	425	3.3	184	1.44	1.33
	平成28年	9	13.6	4	6.0	2	3.1	2	-	430	3.3	186	1.45	1.30
	平成29年	3	4.6	8	12.3	1	1.6	1	-	400	3.2	168	1.33	1.34
館山市	平成27年	5	16.8	3	10.1	1	3.4	1	-	183	3.9	71	1.51	1.44
	平成28年	4	13.9	1	3.5	2	7.0	2	-	189	4.0	69	1.45	1.44
	平成29年	1	3.6	3	10.9	1	3.7	1	-	180	3.8	77	1.64	1.46
鴨川市	平成27年	3	14.3	3	14.3	-	-	-	-	129	3.8	60	1.79	1.29
	平成28年	2	10.5	2	10.5	-	-	-	-	145	4.3	61	1.82	1.23
	平成29年	1	4.9	4	19.5	-	-	-	-	109	3.3	42	1.27	1.36
南房総市	平成27年	1	5.9	1	5.9	-	-	-	-	98	2.5	46	1.19	1.32
	平成28年	3	18.3	1	6.1	-	-	-	-	82	2.1	44	1.12	1.28
	平成29年	1	7.4	1	7.4	-	-	-	-	94	2.4	44	1.14	1.15
鋸南町	平成27年	-	-	-	-	-	-	-	-	15	1.9	7	0.88	0.97
	平成28年	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1.7	12	1.46	0.78
	平成29年	-	-	-	-	-	-	-	-	17	2.1	5	0.62	1.21
千葉県		536	11.9	461	10.2	168	3.8	137	31	28,680	4.7	10,359	1.69	1.34
全国		9,738	10.1	10,620	11.0	3,308	3.5	2,683	625	606,866	4.9	212,262	1.70	1.43

※ 平成29年千葉県衛生統計年報による。

全国に関しては、厚生労働省 平成29年人口動態統計（確定数）の概況による。

※ 平成30年については事業年報編集時点（令和元年12月）で未公表。

イ 死因別死亡状況

表 6 - (1) - イ 主要死因別死亡状況

順位	平成 27 年管内					平成 28 年管内					平成 29 年管内					平成 29 年 県				
	死 因	総 数 (人)	男 (人)	女 (人)	率 人 口 (10 万) 対	死 因	総 数 (人)	男 (人)	女 (人)	率 人 口 (10 万) 対	死 因	総 数 (人)	男 (人)	女 (人)	率 人 口 (10 万) 対	死 因	総 数 (人)	男 (人)	女 (人)	率 人 口 (10 万) 対
1	悪	514	325	189	400.0	悪	556	333	223	438.1	悪	535	334	201	427.7	悪	17,222	10,577	6,645	280.4
2	心	345	158	187	268.5	心	346	166	198	286.8	心	333	153	180	266.2	心	9,347	4,722	4,625	152.2
3	老	247	60	187	192.2	老	213	53	160	167.8	老	221	61	160	176.7	脳	4,706	2,425	2,281	76.6
4	肺	209	109	100	162.6	肺	194	106	88	152.8	肺	201	105	96	160.7	肺	4,598	2,542	2,056	74.9
5	脳	181	90	91	140.8	脳	166	80	86	130.8	脳	176	75	101	140.7	老	4,131	1,118	3,013	67.3
6	不	59	31	28	45.9	不	69	41	28	54.3	不	54	30	24	43.2	不	1,482	870	612	24.1
7	自	40	29	11	31.1	腎	42	24	18	33.0	高	47	21	26	37.6	誤	1,270	752	518	20.7
8	腎	33	12	21	25.7	自	30	22	8	23.6	ア	46	7	39	36.8	腎	963	541	422	15.7
											誤	46	28	18	36.8					
											腎	46	26	20	36.8					
9	大	25	11	14	19.5	慢	28	20	8	22.0	血	35	16	19	28.0	自	990	680	310	16.1
											慢	35	34	1	28.0					
10	慢	25	20	5	19.5	大	26	14	12	20.4	肝	32	22	10	25.6	大	865	462	403	14.1

順位	館山市					鴨川市					南房総市					鋸南町					全国		
	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	(10万人)対率人口	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	(10万人)対率人口	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	(10万人)対率人口	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	(10万人)対率人口	死因	総数(人)	(10万人)対率人口
1	悪	190	125	65	408.9	悪	139	82	57	420.0	悪	166	107	59	439.6	悪	40	20	20	515.7	悪	373,334	299.5
2	心	110	50	60	236.7	心	84	39	45	253.8	心	112	53	59	296.6	心	27	11	16	348.1	心	204,837	164.3
3	肺	73	39	34	157.1	老	72	24	48	217.6	老	81	18	63	214.5	肺	21	12	9	270.8	脳	109,880	88.2
4	脳	66	20	46	142.0	脳	45	20	25	136.0	肺	69	32	37	182.7	脳	14	8	6	180.5	老	101,396	81.3
5	老	55	15	40	118.4	肺	38	22	16	114.8	脳	51	27	24	135.0	老	13	4	9	167.6	肺	96,841	77.7
6	ア	26	4	22	55.9	不	23	12	11	69.5	腎	18	11	7	47.7	高	7	2	5	90.3	不	40,329	32.4
7	高	21	11	10	45.2	血	12	6	6	36.3	誤	17	12	5	45.0	誤	6	5	1	77.4	誤	35,788	28.7
8	慢腎	15	14	1	32.3	腎	11	7	4	33.2	不	16	9	7	42.4	血	5	2	3	64.5	腎	25,134	20.2
		15	8	7	32.3												肝	5	2	3			
9	大肝	13	7	6	28.0	高	9	4	5	27.2	慢	15	15	0	39.7	そ	4	2	2	51.6	自	20,465	16.4
		13	8	5	28.0												自	4	3	1			
10	不	12	6	6	25.8	ア	8	2	6	24.2	間	12	8	4	31.8	敗	3	1	2	38.7	血	19,546	15.7
																	3	3	0	38.7			

※1 平成29年千葉県衛生統計年報による。率人口(10万)対の算出にあたっては、平成29年千葉県毎月常住人口調査報告書(年報)の平成29年10月1日現在の人口を使用した。

※2 死因の区分は、「死因分類表」の中間分類による。

※3 「誤嚥性肺炎」は平成29年より死因順位に用いる分類項目に追加している。

悪・・・悪性新生物	不・・・不慮の事故	肝・・・肝疾患	大・・・大動脈瘤及び解離	誤・・・誤嚥性肺炎	間・・・間質性肺炎
心・・・心疾患	自・・・自殺	老・・・老衰	高・・・高血圧性疾患	血・・・血管性等の認知症	そ・・・その他の新生物
脳・・・脳血管疾患	腎・・・腎不全	肺・・・肺炎	慢・・・慢性閉塞性肺疾患	ア・・・アルツハイマー病	敗・・・敗血症

ウ 部位別悪性新生物死亡状況

表6 - (1) - ウ 部位別悪性新生物死亡状況

(単位：人)

死因分類	管内			館山市			鴨川市			南房総市			鋸南町		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	535	334	201	190	125	65	139	82	57	166	107	59	40	20	20
口唇口腔及び咽頭	11	5	6	2	1	1	4	2	2	4	1	3	1	1	0
食道	12	12	0	6	6	0	2	2	0	4	4	0	0	0	0
胃	60	41	19	22	19	3	16	10	6	17	11	6	5	1	4
結腸	53	31	22	24	11	13	12	7	5	13	10	3	4	3	1
直腸S状結腸移行部及び直腸	19	13	6	7	3	4	8	6	2	4	4	0	0	0	0
肝及び肝内胆管	43	33	10	17	13	4	8	6	2	14	10	4	4	4	0
胆のう及びその他の胆道	25	18	7	13	10	3	4	4	0	5	3	2	3	1	2
膵	46	24	22	14	11	3	13	5	8	15	8	7	4	0	4
喉頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管, 気管支及び肺	105	71	34	27	19	8	36	21	15	35	27	8	7	4	3
皮膚	7	4	3	1	1	0	3	1	2	3	2	1	0	0	0
乳房	17	0	17	7	0	7	3	0	3	6	0	6	1	0	1
子宮	6	0	6	1	0	1	2	0	2	2	0	2	1	0	1
卵巣	6	0	6	4	0	4	1	0	1	0	0	0	1	0	1
前立腺	20	20	0	8	8	0	7	7	0	2	2	0	3	3	0
膀胱	19	12	7	6	5	1	6	3	3	6	3	3	1	1	0
中枢神経系	4	1	3	3	0	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0
悪性リンパ腫	12	7	5	3	1	2	1	0	1	7	5	2	1	1	0
白血病	8	5	3	4	2	2	1	1	0	3	2	1	0	0	0
その他のリンパ組織造血組織及び関連組織	9	6	3	2	1	1	1	1	0	5	4	1	1	0	1
その他の悪性新生物	53	31	22	19	14	5	11	6	5	20	10	10	3	1	2

※平成29年千葉県衛生統計年報による。

(2) 衛生統計調査

表6 - (2) 衛生統計調査状況

調査名 (担当課)	目的	方法	対象地区
人口動態調査 (総務企画課)	出生、婚姻、離婚、死亡、死産の5事象を動態統計的に把握し、人口及び厚生労働行政施策等の基礎資料を得る。	管内各市町の報告による。	管内全市町
医療施設動態調査 (総務企画課)	病院・診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得る。	医療施設の管理者の届出による。	管内 全医療施設
病院報告 (総務企画課)	病院・療養型病床群を有する診療所における患者の利用状況を把握し、医療行政の資料を得る。	病院等の管理者が作成し、提出する。	管内全病院、 療養病床を有する診療所
医師・歯科医師 ・薬剤師調査 (総務企画課)	医師、歯科医師及び薬剤師について、性、年齢、業務の種別、従事場所及び診療科名等による分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得る	医師、歯科医師及び薬剤師の届出による。	管内
地域保健・健康増進 事業報告 (総務企画課)	地域住民の健康の保持及び増進を図るため保健所及び市町村が実施している保健事業を把握し、国及び地方公共団体の地域保健施策のための基礎資料を得る。	保健所及び市町の報告による。	管内
衛生行政報告例 (総務企画課)	衛生関係諸法規の施行に伴う県における衛生行政の実態を把握し、衛生行政運営の基礎資料を得る。	保健所の報告による。	管内
福祉行政報告例 (地域福祉課)	行政の実態を数量的に把握して、国及び地方公共団体の社会福祉行政運営のための基礎資料を得る。	保健所の報告による。	安房郡鋸南町
母体保護統計報告 (地域保健課)	全国の不妊手術及び人工妊娠中絶の実施状況を把握し、母性保護に関する諸施策推進の基礎資料を得る。	管内医療機関の報告による。	管内

7 協議会・委員会の開催状況

(1) 健康福祉センター運営協議会

管内の地域保健及び地域福祉並びに健康福祉センターの運営に関する事項を審議するため開催している。

本年度は、下表のとおり開催した。

表7－(1) 安房健康福祉センター運営協議会開催状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
平成31年1月16日	20人	安房健康福祉センターの事業について

(2) 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議の開催

表7－(2) 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催状況

開催年月日	出席数	主な協議内容
平成30年7月30日	19人	1. 個別医療機関ごとの具体的な対応方針に係る調査の実施について 2. 本年度のスケジュールについて 3. 本県の結核医療提供体制について 4. 講演「地域医療連携推進法人制度の概要について」
平成30年10月18日	19人	1. 各種事業の実施状況と平成29年度病床機能報告の結果等について 2. 平成30年度調整会議の進め方について 3. 地域医療連携推進法人について
平成31年3月6日	19人	1. 個別医療機関ごとの具体的な対応方針に係る調査結果について 2. 病床機能の見える化の取組について

8 保健所保健・福祉サービス調整推進事業

千葉県保健所保健・福祉サービス調整推進事業実施要綱に基づき、下表のとおり開催した。

表8 千葉県保健所保健・福祉サービス推進事業開催状況

看護職・介護職が看護記録・介護記録の重要性やリスクを認識し、記録の書き方やポイントを理解する	平成30年 6月15日	講演「看護師出身の弁護士が教える“誰が見てもわかる”看護記録の書き方」	管内及び隣接保健所管内の看護・介護職員、保健師等行政職員 119名
管内の社会福祉施設等におけるウイルス肝炎対策等を推進する	平成30年 8月20日	講演「肝炎ウイルスと予防方法について」 報告「安房地域介護・福祉サービス共通診断書について」	管内の医療関係者、介護福祉関係者、行政職員等 59名
先駆的な医療介護連携の実践例を学び、安房地域の取組の参考とする	平成30年 9月1日	講演「柏市における長寿社会のまちづくり～在宅医療の推進～」 「ケアマネージャーとしての医療・介護多職種連携～地域包括ケアシステム・柏市の取組～」	管内の医療関係者、介護福祉関係者、行政職員等 67名
管内の社会福祉施設等におけるウイルス肝炎対策等を推進する	平成30年 10月1日	講演「肝炎ウイルスと予防方法について」 報告「安房地域介護・福祉サービス共通診断書について」	管内の医療関係者、介護福祉関係者、行政職員等 79名
先駆的な医療介護連携の実践例を学び、安房地域の取組の参考とする	平成30年 10月19日	講演「松戸市在宅医療・介護連携支援センターの取組について」	管内の医療関係者、介護福祉関係者、行政職員等 52名
在宅医療・介護連携を円滑に推進するための関係構築を進め、終末期ケアについて学ぶ	平成30年 11月25日	安房地域介護関係者のつどい	管内の医療関係者、介護福祉関係者、行政職員等 45名

9 地域保健従事者研修・保健所実習

(1) 学生等の保健所実習

表9－(1) 保健所実習実施状況

学 校 名	学生数	実習期間（日数）
(保健師) 千葉大学看護学部	4名	平成30年6月11日～6月12日
	4名	平成30年6月25日～6月26日
	5名	平成30年12月10日～12月11日
	4名	平成31年1月21日～1月22日
三育学院大学	3名	平成30年7月10日～7月11日
順天堂大学医療看護学部	(8名)	平成30年7月17日及び
	4名	平成30年9月18日～9月20日
	4名	平成30年10月9日～10月11日
(管理栄養士) 淑徳大学看護栄養学部	2名	平成30年9月19日～9月20日
	3名	平成30年10月18日～10月19日

(2) 地域保健臨床研修

表9－(2) 医師法第16条の2第1項に規定する医師に対する研修

病 院 名	医師数	研 修 期 間
亀田総合病院	1名	平成30年5月10日
	1名	平成30年6月6日
	1名	平成30年7月4日
	1名	平成30年8月10日

10 広報・啓発事業

(1) 保健所だよりの発行

表10－(1) 保健所だよりの発行状況

号	発 行 日	部 数	配 布 対 象
43	平成30年8月	6,000	管内住民等
44	平成31年2月	6,000	管内住民等

(2) ホームページの運営

当センターの業務案内のほか、健康づくりや感染症・食中毒等に関する情報、福祉情報、管内の厚生統計情報等を提供している。

(3) 衛生教育

表 10 - (3) 衛生教育実施状況

	感染症	感染症のうち (再掲)		精 神	難 病	母 子	成人・老人	栄養・ 健康増進
		結 核	エイズ					
回 数	18	0	13	1	3	2	5	1
延人員	1,247	0	893	330	66	86	334	102
	歯 科	医事・ 薬事	食 品	環 境	その他	計	活動区分 (再掲)	
							地 区 組 織 活 動	健康危機 管 理
回 数	0	2	45	11	8	96	0	3
延人員	0	77	2,724	799	297	6,062	0	150

1.1 地域防災対策

(1) 災害時の対応における取組

災害時の医療体制の整備について、平常時から医療機関、関係団体、市町等との連携を図り、災害医療対策の充実及び強化を推進するために、平成30年度は安房地域災害医療対策会議を1回、安房地域災害医療対策講演会を3回開催した。

(2) 医療救護活動のための医薬品・医療資機材の備蓄

災害発生時に迅速な医療救護活動ができるよう、災害用備蓄医薬品及び応急医療資機材を備蓄している。

